



# 議会だより

令和5年8月1日



8月26日開業!LRT!(4月27日芳賀町で初めての試運転の様子)

## 主な内容

### 令和5年6月議会定例会

気になる議案ピックアップ	2~3
議案一覧・議会閉会中の継続調査	4
一般質問	5~8
私のいいたいこと	9
議会クイズ・編集室	10

議会ホームページは  
こちらから



芳賀町議会

検索

# 令和5年6月芳賀町議会定例会

6月12日から6月15日までの4日間の会期で開かれました。初日の6月12日は、町長から提出された議案の提案理由の説明を受け、同意案の採決をし、選挙を行いました。

3日目の6月14日は一般質問を行い、最終日の6月15日には、報告案件についての質疑を行い、その他の議案の質疑・討論・採決をし、原案どおり可決しました。

また、総務・教育民生・産業建設・各常任委員会から申し出のあった閉会中の継続調査を議決により許可することとし、定例会を閉会しました。

## 芳賀町副町長を選任



ひしぬま まさひろ  
**菱沼 正裕氏**  
(祖母井南)

議会定例会最終日の6月15日に古谷一良前副町長(5月17日に辞職)の後任として菱沼正裕氏(祖母井南)を副町長に選任する人事案件が提出され、議員全員の同意により選任されました。

## 人権擁護委員を推薦



あきやま みつこ  
**穠山 光子氏**  
(下高根沢)

令和5年9月30日に任期満了になる穠山光子氏(下高根沢)を引き続き人権擁護委員の最適者として法務大臣に推薦することを議員全員が同意しました。

## 芳賀町農業委員会委員を任命

農業委員会が令和5年7月19日をもって任期満了となるため、新たな農業委員11名を任命することを議員全員が同意しました。



1列目(左から)

氏名(大字)		
小林 広美		(祖母井)
岩村 隆		(稲毛田)
小林 芳晴		(上延生)
大根田 源一		(下延生)
黒崎 陽子		(下高根沢)
黒崎 浩		(下高根沢)

2列目(左から)

氏名(大字)		
阿久津 信市		(ハツ木)
酒井 和夫		(東水沼)
小林 峰子		(東高橋)
綱川 祥史		(東高橋)
黒崎 俊行		(打越新田)

### 人権擁護委員とは？

毎月定例の人権相談のほか、人権尊重の考えを広めるために小中学校での人権教室や街頭での啓発活動など各種人権活動を行います。委員の人数は5人で任期は3年です。

### 農業委員会委員とは？

農業委員会は農地法に基づく売買・貸借の許可、農地転用案件への意見具申、遊休農地調査・指導などを中心に農地に関する事務を執行する行政委員会として町に設置されています。

委員の人数は11人で任期は3年です。農業委員会には農業委員会委員と委員長から任命された農地利用最適化推進委員14人がいます。

### <ちょこっとQ&A>





# 芳賀町選挙管理委員会委員および補充員の選挙

芳賀町選挙管理委員および補充員が令和5年6月16日をもって任期満了になることから、6月12日の本会議において選挙を行い、指名推選により次の方が当選されました。

委員	補充員
北條 正美(給部)	金子 透(上延生)
沼能 靖(下高根沢)	齋藤 賢二(下高根沢)
井本 恵子(東水沼)	大野谷 文夫(東高橋)
豊田 恵一(祖母井)	手塚 利夫(下延生)

6月21日に選挙管理委員会が行われ、委員長に北條正美氏、職務代理者に沼能靖氏が選任されました。  
なお、欠員が生じた場合は金子透氏から順次補充されます。

## 〈ちょこっとQ&A〉



### 選挙管理委員会・委員とは？

公正な選挙を行うために、都道府県や市町村に設置されている首長から独立した合議制の執行機関です。委員は4人で任期は4年です。委員は議会の議員による選挙で選ばれ、委員長は委員の中から互選で選ばれます。町の議会の議員および長の選挙に関する事務を管理し、全ての選挙について投開票を行い、当該選挙の選挙人名簿の調製および管理を担当します。

### 選挙管理委員会補充員とは？

委員と同様に同数が町議会において選挙されます。委員に欠員があるときは、補充員名簿の順に委員に就任します。任期は委員と同様の4年です。

## 補正予算



▲振興計画審議会の様子

## 第7次振興計画策定支援業務 650万円

本年度は、芳賀町振興計画の見直しの年になります。

これまで進めてきた各種施策を引き継ぐとともに、<sup>※1</sup>カーボンニュートラルや<sup>※2</sup>DXなどの新たな需要にも応えられるよう、未来につながる持続可能な計画とします。

また、土地利用方針、<sup>※3</sup>グランドデザインの見直しに合わせて、将来目標人口を修正いたします。

「町民の皆様の 町民の皆様による  
町民の皆様のための まちづくり」  
未来につながる 持続可能な計画に

小中学生・子育て世帯(20代・30代)・ファミリー層(40代・50代)・65歳以上の方など年代別アンケート調査を実施するほか、各種団体の代表からなる振興計画審議会での審議をいただくなど、町民の皆様のご意見をしっかりと反映させた計画を策定します。



企画課担当

- ※1 カーボンニュートラルとは…温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする取組みのことです。排出せざるを得なかった分については、同じ量を「吸収」または「除去」することで、差し引きゼロを目指すこと。
- ※2 DX(ディーエックス)とは…デジタル技術を活用し私たちの生活やビジネスを、より良いものに变化させること。
- ※3 グランドデザインとは…長期にわたって遂行される大規模な計画

# 令和5年6月定例会議案一覧

上程された議案・概要		藤沼 市川 古谷 黒崎 中村 有坂 山口 岡田 杉田 小林 石川 小林 英之 司 康典 浩一 由美子 隆志 菊一郎 年弘 貞一郎 一男 保 信二											議決結果
賛成：○ 反対：×		採決結果											
<b>報告</b>													
報告第9号	専決処分報告について(工事請負契約の変更(令和4年度箸塚歩道橋架け替え工事))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告
報告第10号	繰越明許費繰越計算書の報告について(令和4年度芳賀町一般会計)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告
報告第11号	繰越明許費繰越計算書の報告について(令和4年度芳賀工業団地排水処理センター特別会計)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告
報告第12号	繰越明許費繰越計算書の報告について(令和4年度芳賀町公共下水道事業特別会計)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告
報告第13号	公益財団法人芳賀町農業公社の経営状況説明書の提出について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告
報告第14号	芳賀町ロマン開発株式会社の経営状況説明書の提出について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告
<b>条例改正</b>													
議案第42号	芳賀町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
<b>外部団体</b>													
議案第43号	栃木県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び栃木県市町村総合事務組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第44号	佐野地区衛生施設組合が栃木県市町村総合事務組合から脱退することに伴う財産処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
<b>補正予算</b>													
議案第45号	令和5年度芳賀町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
<b>同意</b>													
同意案第4号	人権擁護委員の候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
同意案第5号~15号	芳賀町農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
同意案第16号	芳賀町副町長の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
<b>選挙</b>													
選挙第7号	芳賀町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選挙

## 各常任委員会が所管する事務の議会閉会中の継続調査



常任委員会は、所管する町の事務について自主的に調査を行う権限を有しており、これを「所管事務調査」といいます。総務・教育民生・産業建設の各常任委員会は、議会最終日の6月15日に閉会中の所管事務調査について議長に申し出し、議決により許可されました。各常任委員会は次のテーマについて調査を行い、12月定例会で調査結果を報告する予定です。



**公共施設の維持管理のあり方について**



**総合型地域スポーツクラブについて**



**循環バス等について**

### 調査の目的

庁舎や学校・スポーツ施設など、自治体が維持管理する施設は多種に及ぶ。当町は「公共施設等総合管理計画」に基づき管理しているが、今後、建設後の経過年数が長い施設によっては、維持管理に多額の費用を要する懸念がある。

また近年、地震や豪雨・台風など大規模な災害が頻発しているため、防災対策としての公共施設の維持管理の現状と課題について調査研究する。

### 調査の目的

スポーツと子どもたちの係わりで、専門的指導力を持つ外部指導者の活用も考えられる中、今後必要とされる総合型地域スポーツクラブの設立に向け、先進事例を行っている機関について調査研究する。

### 調査の目的

8月26日のLRT開業に伴い、工業団地内循環バスの新規運行が始まる。LRT停留所から距離のある企業の対象通勤利用者にとっては大変便利になると思われる。一方、一般乗車もできるとはいえ、町民にとっての利便性はなく、運営形態の方向性も見えていない。

町としての運営方法や路線、利便性などについて、先進事例を参考に調査研究する。

一般質問

# 町政を問う!

第3日目に一般質問が行われ、3人の議員が町政について質問しました。



小林 一男議員 (6ページ)

- ① 町政の運営方針について



石川 保議員 (7ページ)

- ① LRT開業に伴う町発展の構想について



中村 由美子議員 (8ページ)

- ① 町内の公共バスについて
- ② ふるさと納税について

次回の定例会は  
9月4日からの予定です。

ただ今、多人数の傍聴受け入れは自粛  
させていただいております。

議会は、はがチャンネルでも放送します。

放送時間

会議当日 午後8時から  
再放送 翌日の午後2時から



一般質問とは



一般質問は、定例会において行われ、議員が町の  
行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、  
所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受  
ける執行機関も共に十分な準備が必要なことから、  
通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以  
内とされています。



## 小林一男が問う 町政の運営方針について

**問** 町長選挙において3つ公約を挙げられているが、それぞれについて具体的な考えをお聞かせいただきたい。

①「総合計画の策定について」

**答** 町長 私は、芳賀町役場に入庁してから今まで、常に「芳賀町のために何をなすべきか」を念頭にまちづくりに取り組んでまいりました。芳賀町役場で培った行政経験、道の駅はがで学んだ経営感覚、そこに皆様からのご意見を取り入れることで、芳賀町をもっともっとよい町にできると考え、この職になることを決意しました。

計画につきましては、町民の皆様のご意見をしっかりと反映させるため、各種団体の代表からなる振興計画審議会を立ち上げ、今年度中に令和6年度からスタートする「第7次芳賀町振興計画」を策定したいと考えています。町民の皆様と共に考え、共に行動することで郷土に誇りを持ち、希望に満ちた住みよい町となり、芳賀町民の皆様が明るい未来を感じられるよう、目的実現のため、「人の流れが活発で働きやすい」「子育てしやすい」「学びやすく男女が共に活躍しやすい」「高齢者などが生き生きしている」「環境にやさしい」「情報の流れが活発で住みやすい」「安心できる」という7つのテーマを想定しています。

**問** ②「行財政改革について」

**答** 町長 1つ目は新たに策定する振興計画との整合性が取れるよう役場組織の機構改革を進め、効果・効率の上がる組織にしていきたいと考えています。また、部課長制から課長制への移行や事務分掌の見直しなども行いたいと考えています。

2つ目は、新たな振興計画の財源的な裏付けとなる財政計画を策定し、実効性のある計画となるよう取り組みたいと考えています。

3つ目は、町が実施する事業の成果が向上するよう、機能性の高い行政評価に取り組みたいと考えています。

**問** ③「信頼され支持される芳賀町役場について」

**答** 町長 各課の業務内容や業務量を把握し、問題点を洗い出すことによって、業務の無駄を省くと共に事務分掌の見直しを行い、効率的に仕事ができる環境を整えたいと考えています。職員は財産であるという考えに基づき、効果的な人材育成を図るため、人材育成基本計画の見直しを行い、行政課題を適切に解決する能力を育成したいと考えています。目指すべき職員像を掲げ、職員のレベルアップを図り、町民の皆様へのサービス向上につなげたいと考えています。

**問** 振興計画の裏付けとなる財政の中長期計画がない現状をどう考えるか。

**答** 町長 次年度の予算を編成するにあたっては、将来的な財政の見通しの中で次年度にどれだけの投資ができるか、どのような予算が組めるかを判断する必要がありますので、中長期財政計画は必須だと考えています。新たな振興計画の策定に併せて、財源の裏付けとなる財政計画を作成していきます。

**問** 多額の予算が計上される桜堤の整備についてどう進めるのか。

**答** 町長 今後の進め方としましては、桜の育成管理を含め、効率的・計画的に整備を進めていきたいと考えています。整備計画につきましては、費用対効果を踏まえ事業費が過大にならないよう配慮しながら進めていきます。



## 石川保が問う LRT開業に伴う町発展の 構想について



**問** 当町におけるLRT開業に伴う投資した財源は96億円に達している。町民にとって、言うまでもなくこのLRTが投資に見合う未来永劫利便性のある公共交通でなければならない。採算性も重要だが、利便性と価値観がより勝るものでならない。

都市計画法に基づき、下原地区の地区計画が進められている。この計画は将来の町の人口や、少子高齢化など多くの問題を解決する大変重要な事業であると考えられる。

つまり、これらの事業をしっかり位置付けすることが、芳賀町の発展につながるものと確信するがご見解を。

**答 町長** 各課のヒアリングを実施し懸案、課題があることが分かりました。これらの課題をしっかり調整し、町民の皆さまのご意見をしっかりと反映させたいと考えています。

振興計画については、生活拠点である下原地区の整備や、居住拠点である祖母井北部の整備などのほか、点在する空き家の利活用や子育て支援の充実など人口減少対策を強化します。

**問** 下原地区計画の位置付けを伺う！

**答 建設産業部長** 下原地区はLRTやトランジットセンターに近接する大変魅力的な地域特性を有しています。本地区を芳賀町第6次振興計画や都市計画マスタープランで市街化調整区域における生活の中心地である生活拠点と位置付け、良好な環境の生活拠点形成を図ってまいります。

**問** 谷津地区の生活道路などの生活環境がLRTに伴い利便性が後退していると思われる。この地域の環境改善が必要なのではないかご見解を。

**答 町長** 谷津地区の狭小な道路において、安全に通行できるように待避所などの設置を検討しています。地元の要望も踏まえ、未整備の箇所なども今後の交通状況の変化などを見定めながら引き続き検討していきます。



▲狭小な生活道路(谷津地区)



## 中村由美子が問う 町内におけるこれからの 公共バスについて

**問** 県の自動運転バスの実証実験が、本年度芳賀町でも行われるが、詳細は？

**答 町長** LRT開業後の、芳賀工業団地トランジットセンターを中心とした工業団地周辺のエリアが検討されています。詳細については協議会の意見を踏まえ、多くの方に自動運転車両を体験していただき、理解促進につなげていきたいと考えます。

**答 建設産業部長** 体験乗車期間として1~2週間程度行われ、詳細については協議会で決定されます。

**問** 南北をつなげる公共交通の進捗状況と今後の予定は？

**答 町長** 昨年度から進めている運行計画案を作成するため、移動需要の整理分析など幅のある検討を実施し、進めているところです。世帯数が増加している地区では高校生世帯の増加を見込み、その後の進学や就職につながります。ルートは、八ッ木エリアから芳賀町工業団地トランジットセンター経由橋場路線バス停への接続を考えています。朝と帰宅時間帯のピーク時運行を基本に考え、諸条件を勘案して計画します。

**答 建設産業部長** 令和6年4月からの運行を予定し、ルートは今年の秋頃、ダイヤなどは来年の2~3月頃、できるだけ早く町民の皆様にお知らせすることで利用促進につなげていきます。

**問** 町の中心である祖母井やスポーツ施設までのアクセス、中学校の路線バス利用などの考えは？

**答 建設産業部長** スクールバスとしての利用についても、今後計画策定する中で検討しているところです。皆様からの声も伺いながら段階的に、利用しやすい路線を作っていきたいと考えます。



## ふるさと納税の取組みを問う

**問** 町の取り組み方次第で大きな収入となるふるさと納税だが、2021年度の芳賀町は県内最下位の346万円。今年度の取組みと、今後の目標は？

**答 町長** 令和3年度からふるさと納税サイトの掲載を開始し、工業団地製品を追加したことで件数増加となりました。今年度はサイト掲載を拡大し、町の魅力発信と来訪者増加につなげたいと考えます。また、体験型として『温泉とBBQプラン』の返礼品を提供します。

**問** 町内唯一のゴルフ場でのふるさと納税の考えは？

**答 企画課長** ゴルフ場に意向を伺いながら、実現に向けて取り組みたいと考えます。

**問** 全国的に鉄道ファンは多く、LRT関連グッズやレア品などの返礼品の考えは？

**答 企画課長** LRT公式グッズの活用と、商品開発や取り組みも進めていきたいと考えます。

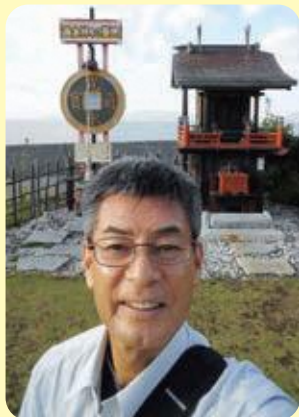


▲ふるさと納税の返礼品になっている梨・米・イチゴ



こえ  
聲

# 私のいたいこと



岩崎 秀朗さん  
(祖母井)

## 芳賀町で今も、未来も楽しく

雨上りの翌日、晴天となった日の事です。成長した草木の剪定せんていをしている合間に麦茶を飲み「あっ〜美味しいな」と、マイペース時間を楽しんでいました。そんな中、LRT運行近しと聞き、孫たちと何処どこへ行こうかと話し合いました。

現在、孫たち家族はゆいの杜に住んでいますが、我が家の隣に新築中です。継承されたエリアを子へ渡し、活用してくれるので嬉しく思います。先頃、建築状況を見に来た時に芳賀町は安心・安全・希望に満ちた町だよと次の事を解りやすく話しました。  
①食料の自給自足ができる②教育関係の拡充③車道・歩道の整備促進④美化の促進⑤世界をリードしている会社がたくさんある

これらは、先人から継承されてきた住みやすい環境作りにあるんだよ。このような事を話したら、「ふう〜ん そうなんだ。あっ秀じい、雨が降ってきたよ！」これは大変だ。草木の成長に負けそうだ！



関口 斗央さん  
(芳志戸)

## 次世代へのバトン

私は米・イチゴを作る専業農家です。

豊かな自然に恵まれ、土地改良も進み、他の町と比べても大変農業のしやすい環境だと思えます。そのため、米や梨をはじめ様々な作物が作られています。学校給食や町民祭での地産地消、道の駅での販売会なども行われ、農業が町をPRできる1つのツールともなっているのではないのでしょうか。

ただ、そうした中でも農家の高齢化、担い手や後継者不足による耕作地の荒廃も増えているのも現実です。原材料や肥料の高騰に加え、個人事業主として特に感じていることは、税負担や社会保障費の増加です。今後少子高齢化が進むにつれ、さらに加速するのではないかと危惧しています。

未来ある子どもたちや芳賀町のためにも、限りある財源を有効に活用し、今以上に「実り」のある町にしてほしいと思います。



小筆 公子さん  
(東水沼)

## 健康の大切さ

芳賀町に生まれ嫁ぎ、いつの間にか後期高齢者の仲間入りをしました。3人の子育ての真っ只中に胃がんなどの病を次々と患いました。幸いにも一命を取り留めたのですが、食事管理が難題でした。病院での指導、保健所での講座を受け、知識を得ました。当時は自分のためだけでしたが、後に、地域の活動に参加し、食の大切さを広めています。健康寿命を延ばすには、食だけでなく運動と社会参加することも重要です。芳賀町は生きがいづくり、健康づくりの教室がたくさん開催されています。大いに活用しましょう。

いよいよ長年の夢だったLRTが開業します。元気でいればこそ楽しく出かけることができます。高齢者が免許返納しても、安心して便利に暮らせる公共交通網の整備を早急に進めてほしいと願っています。新体制での町づくりに期待いたします。



4月27日に芳賀町でLRTの試運転が始まりました。鉄道が無かった芳賀町にLRTが通過する様子は何とも言えない感慨深さがありました。何よりLRTの全線新設は国内初だそうです。

さて、いよいよ8月26日に開業予定です。LRTに乗ってお出かけできる日も、もうすぐですね。

はがまち

## 議会クイズ



正解者の中から抽選で3名の方に粗品を進呈します。

### 問1

LRTはいつから開業？

①8月26日 ②8月28日 ③9月1日

### 問2

今回の定例会で農業委員会委員は何名任命された？

①10名 ②11名 ③12名

応募方法：はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢、議会へのご意見を書いて下記までお送りください。(FAX可)

あて先：321-3392

芳賀町大字祖母井1020

芳賀町議会事務局 議会だより係

(FAX) 677-6057

締め切り：令和5年8月31日(木) 必着

※答えは次号で発表します。

当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

今回は、はがまるくんクリアファイル、シャープペンシル、メモ帳、おみくじキーホルダー、LRT入浴剤、田んぼの生き物下敷きをセットにしました。たくさんのご応募をお待ちしております。



190号の答え 問1：①48万4,000円 問2：②12万円  
たくさんのご応募ありがとうございました。

## 謹告

芳賀町議会議員は公職選挙法の趣旨を踏まえ、申し合わせにより初盆のご挨拶は自粛しています。町民の皆様のご理解をお願い申し上げます。



▲一生懸命石を磨いて勾玉づくり(6月24日総合情報館)



## 編集室



ついに今月からLRTが開業します。世界へ向かって飛び出しましょう。私自身、世界は厳しいですが東京あたりへ行けたらいいな～

コロナ禍がいくら落ち着き、停滞していたイベントや催しが開催されるようになりつつあります。町主催のイベントとして、秋には町の大運動会も予定されており、町民の皆さんの参加を期待しています。そんな中暑い日々が続きますので、暑さに負けないように芳賀町特産新商品「にっこり梨カレー」を食べて暑い夏を乗り越えましょう!!

議会だよりを通して、議会のことを少しでも理解してもらえたら良いと思います。議員1年目ですが、今後も町民のために頑張ります。

(委員 古谷 康典)

